

所属名	1. 「長岡市自殺対策計画の進捗状況」に対する意見・感想	2. 令和5年度各団体・関係機関の自殺予防に関する取組み
長岡市医師会		<ul style="list-style-type: none"> ・自殺対策におけるかかりつけ医が診るうつ病のポイント、メンタルヘルス疾患における病診連携などについて外部講師を招いて講演会を企画し実施している。 ・産業医活動を通じての労働者のメンタルヘルス対策への協力活動。 ・長岡市が実施しているうつ病対策事業への協力活動、講師派遣。
新潟県弁護士会	自殺件数が減少になり安心致しました。	<p>弁護士会としては、①行政との合同勉強会、②ワンストップ何でも相談、③支援者ほっとラインで自殺対策に取り組んでいます。</p> <p>①はケース検討を通じ、知識・経験の共有と、支援者の関係作りを目的にしたものです。 ②は何でもお悩み相談であり、自殺リスクの早期発見・解決を目的にしたものです。 ③は支援者に対する支援です。自殺要因を解決する環境整備を行っております。</p>
長岡市薬剤師会	引き続き自殺対策をおこないたい。	新潟県薬剤師会が今年度開催予定の自殺予防ゲートキーパー研修会への協力及び参加促進。
新潟県臨床心理士会	様々なところで少しずつですが着実に進んでいると思います。成果が目に見える形で現れるのには時間がかかると思いますが、目先に囚われることなく、今後も進めてゆけたらと思いました。	自殺予防に特化した活動は新たには計画していませんが、会員の資質向上のための研修などが計画されています。
長岡地域病院ソーシャルワーカー連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の達成度は昨年度より高くなっており、順調に実施されていると思います。 ・自殺死亡率の減少傾向が見られ、事業効果や社会状況の変化等、どのように考えられるのか、と思いました。 	医療機関として、うつ病等の入院・通院治療に関する相談を受け、関係機関との連携を図る。
新潟県高等学校長協会	資料2の「基本施策（2）自殺対策を支える人材育成」において、いくつかの部署で、ゲートキーパー研修を受けた職員がその内容を職場で共有したとありました。研修に参加できる人は多くはないので、職場での情報共有は重要であると思います。	<ul style="list-style-type: none"> ・校長協会の取り組みではありませんが、県立学校では、県教育委員会生徒指導課作成の「新潟県自殺予防教育プログラム（高等学校編）改定版」を活用して全ての学年で自殺予防授業を行うことにしています。1年生対象には「SOSの出し方」、2年生対象には「友達から相談を受けたときの対応」、3年生対象には「高校卒業後の対応や相談先」をテーマに実施しています。 ・また、親や教員に直接悩みを話せない生徒のために、メール相談やSNS相談の窓口の周知を行っています。
長岡商工会議所	令和5年度の長岡市での自殺者増、特に4月における男女比や年齢層について情報提供いただきたい。自殺対策計画進捗状況報告書を拝読しましたが、各機関で様々な取り組みがされているが、全てにおいて継続することが大事であると感じた。	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は令和3年に設置された健康・医療福祉部会主催でメンタルヘルスをテーマに3回セミナーを開催する予定です。併せて新潟県弁護士会との共同主催でセミナーを開催し、従業員の「不調」が企業に及ぼす影響など事例を交えてお話いただき、企業でのメンタル不調者への対応について情報提供いたします。 ・当所では、直接自殺ということへの対応はないが、企業経営者がメンタルヘルス不調者と向き合い、失業や自殺者減につながる支援を継続してまいります。

所属名	1. 「長岡市自殺対策計画の進捗状況」に対する意見・感想	2. 令和5年度各団体・関係機関の自殺予防に関する取組み
長岡市民生委員・児童委員協議会	<ul style="list-style-type: none"> 子ども自殺対策 子ども達の場合、自傷行為や自殺をほのめかす様子を感じたら、親が一番不安な気持ちを感じる事なので、まず身近な人、又は学校の担任に相談する。 大人の場合 長時間労働・自殺等のリスクの相談があったら、関係機関等で共有して欲しい。 	<p>意外と市民は、自殺に関する相談窓口がわからないのではないかと思いますので、学校もしくはコミセン等でPTAと一緒に子どもたちも研修会に参加する。</p>
NPO法人 女のスペース・ながおか	<p>資料を拝見し、新潟県、長岡市の自殺死亡率がなかなか下がらないという印象を持ちました。</p> <p>資料1-4 長岡市の性別・年代別自殺者数の策定前と策定後の比較では、策定後の20歳未満～30歳代までの自殺者数が減少傾向にあり、基本施策の「若者への取組の推進」事業が効果的に展開していると考えて良いのかと思いました。若者へのアプローチは、様々なツールを使える為、しやすいと思われます。反面、長岡市の自殺の特徴的な傾向でもある「60歳代」の自殺者数はほぼ変わっていない。各担当課が様々な形で事業を展開し、7～9割方の達成率であっても、なかなか大きな効果が見られないことから、自殺対策のアプローチの難しさを感じます。</p> <p>40歳代の男性は若干減少しているものの、50歳代の男性は増加傾向にあることから、職域層へのアプローチも課題と感じます。企業側の協力も必要と思われすが、メンタルヘルスケアの重要性の理解促進も必要だと感じました。</p>	<p>相談支援およびカウンセリング対応を中心とした活動を通じ、相談者一人ひとりの状態を丁寧に見極めて、必要に応じて適切な機関へ速やかにつなげられるようにしたい。その為にも、各機関が主催する研修、勉強会、講座、会議等に参加し、自殺予防に対する理解を深め、関係機関それぞれの取組みも参考にさせていただきたいと考えています。</p> <p>今年度の当法人の具体的な活動の一つとして、支援者のための専門講座を9月より開催予定です。</p> <p>相談者が抱える問題やトラウマに焦点をあてた対応が、自殺予防の一環と考え、支援者側のスキルアップを目指すものです。</p>
長岡市社会福祉協議会	<p>40歳代～60歳代の働き盛りの自殺者数は高い状態が続いており、職域層を対象とした取組を今後もう少し増やしてはどうでしょうか。失業者への対応、企業側の従業員から自殺者を出さない工夫・取組など、先進地があれば参考にして、ハローワークと協働でできることなど検討が必要ではないかと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○長岡市ふれあい福祉相談所(市民対象) <ul style="list-style-type: none"> ・一般相談 実施は月～金 相談員と職員が対面及び電話で対応 (本部)月、水、金…相談員、火、木…職員対応 13:00～16:00 (支所)月～金…職員対応 談内容によっては他の相談機関を紹介している(法律相談、司法書士や社会保険労務士等専門職団体の相談、消費生活センター、こころの健康相談等) ・法律相談 毎週火曜日予約制(1人30分予約制 対面のみ)会場:トモシア 13:00～16:00 ○生活福祉資金の相談対応及び償還指導 低所得世帯、高齢者世帯、障害者世帯の自立生活援助のための生活福祉資金の他に、コロナの緊急小口資金等の特例貸付の償還、償還免除及び償還猶予申請の対応等を実施する。 ○住民参加型在宅福祉サービスの推進 地区社会福祉協議会、地区福祉会と一体的に取り組んでいる。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉・在宅福祉サービス事業(ボランティア銀行) ・ふれあい型食事サービス事業 ・小地域ネットワーク活動 ・福祉送迎サービス事業 ・ふれあい・いきいきサロン活動

所属名	1. 「長岡市自殺対策計画の進捗状況」に対する意見・感想	2. 令和5年度各団体・関係機関の自殺予防に関する取組み
長岡労働基準監督署	なし	<p>1「労働者の心の健康の保持増進のための指針に基づき、職場における労働者のメンタルヘルス対策を推進しています。具体的には、ストレスチェックの普及をはじめ事業場を訪問した際にリーフレットを交付して説明を行うほかメンタルヘルス対策指導会の開催を予定しています。</p> <p>2 働き方改革関連法において、時間外労働の上限規制が定められおり、過労自殺防止のための指導を行っています。</p> <p>3 総合労働相談コーナーでは、いじめ、嫌がらせ、パワハラの相談に応じるとともに個別労働紛争事案に対しては助言等を行っています。</p> <p>4 メンタルヘルス対策として、①新潟産業保健総合支援センターのメンタルヘルス対策の促進員制度②長岡地域産業保健センターの健康相談の紹介を行っています。</p>
長岡警察署	「長岡市自殺対策計画」に基づき取り組んでいる事業に警察で把握した自殺企図者をつなげるための広報や関係機関との連携に努めていきます。	<p>警察本部、警察署、交番・駐在所で相談を受理した場合のほか、事件・事案・巡回連絡などの警察活動を通じて把握した場合において、助言・説得を行うとともに、関係機関の紹介及び同機関への情報提供・引継ぎに努めています。</p> <p>また、自殺企図事案を認知した際は、消防と連携して、現場での説得、制止、救助、救命等、命を守る活動を実施しています。</p> <p>自殺企図者の行方不明事案に対しても、警察力を発揮した調査活動を実施して発見に努めております。</p> <p>なお、自殺了告など、インターネットへの書き込みを認知した際は、本部サイバー犯罪対策課と連携し、緊急的に書き込み者の特定に努め、自殺防止対策を実施しています。</p>
長岡地域振興局健康福祉環境部	<p>・資料1: 全国の自殺死者数及び自殺死亡率が増加している中、長岡市の自殺者数及び自殺死亡率が令和3、4年と2年連続で低くなっています。自殺者数や自殺死亡率の増減は一定期間の経過観察が必要ですが、コロナ禍の中でも基本施策及び重点施策の取り組みが効果を上げていると思われます。ただ近年、年代別自殺者数では40歳代が最も多く次いで80歳代が多くなっています。とくに80歳代では女性の比率が高くなっています。そのため、今後も職域層と高齢者とくに女性への取り組み強化が大きな課題と考えられます。</p> <p>・資料2: 重点施策の(1)高齢者を対象とした取り組みの推進では、昨年度、高齢女性の自殺について実態把握する機会をいただき、感謝しています。また、その調査を基に高齢者の自殺予防支援ネットワーク体制の構築に向けて具体的な方策をスタートされたことに敬意を表します。</p>	<p>・若年層: ①高校生へのこころの健康講座②高等学校教職員等への出前講座③モデル高校を設定して学校での支援体制構築に向けた取り組みを実施予定。</p> <p>・働き盛り世代: 商工会議所・商工会を通じた普及啓発、企業・団体等での健康出前講座、GK養成研修、ハイリスク者支援検討会を実施予定。</p> <p>・自殺未遂等ハイリスク者: ①若者メンタルヘルス支援検討会を県弁護士会と共催で開催予定。②働き盛り世代・生活困窮者に対する支援ネットワーク構築に向けた検討会を開催予定。③未遂・既事例検討会の開催・支援</p> <p>・新潟県こころの相談ダイヤル等電話相談、面接や家庭訪問による相談対応を実施。</p> <p>・その他: 関係機関と協働しながら個別支援を行うと共に普及啓発や支援ネットワーク体制作り等を実施します。</p>
中越地域いのちこころの支援センター	一般に、自殺は大災害時の真っ只中より、その後が多発する事が確認されています。そのため、今後さらに皆様とより一層連携・協働し予防・支援に努めていきたいと考えています。よろしくお祈りいたします。	今後ともご理解ご支援をよろしくお祈りいたします。
新潟青陵大学	特にありません。 (貴重な資料をご恵みいただき本当にありがとうございます。毎回、自殺率の近似式を計算していますが徐々に新潟県や全国の傾向に近づいている印象です。長岡市のみなさまのご尽力と感謝しています。)	特にありません。

所属名	1. 「長岡市自殺対策計画の進捗状況」に対する意見・感想	2. 令和5年度各団体・関係機関の自殺予防に関する取組み
長岡大学	<p>4. 長岡市の性別・年齢別自殺者数の比較 平成27～30年と令和1～4年を比較すると、20歳代男性の自殺者数は減少しているが女性に比べて高い。 ついては、自殺の特徴を把握している範囲内でよいので、記載してもらいたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・マンツーマン面談(年4回) ・臨床心理士による学生相談(週1回) ・ハラスメント相談(随時) ・学生課からメールによる相談周知(年3回)